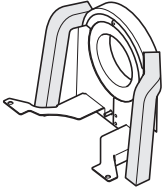


大便器背面カバー（防火区画対応）取付手順

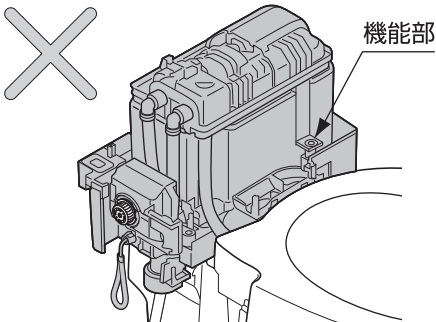
同梱部品

部品があるか、下記を参照して確認してください。
※品番によっては図と現品の形状が一部異なります。

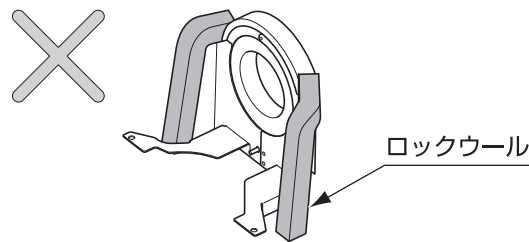
カバー組品	アルミガラスクロステープ
 (1個)	 (1枚)

取付上のご注意

●機能部（グレーで表示されている部分）は
掴まないでください。
破損するおそれがあります。



●ロックウール（グレーで表示されている
部分）は掴まないでください。
ロックウールが変形すると、便器との間にすき間
が生じて、防火区画対応不備となります。

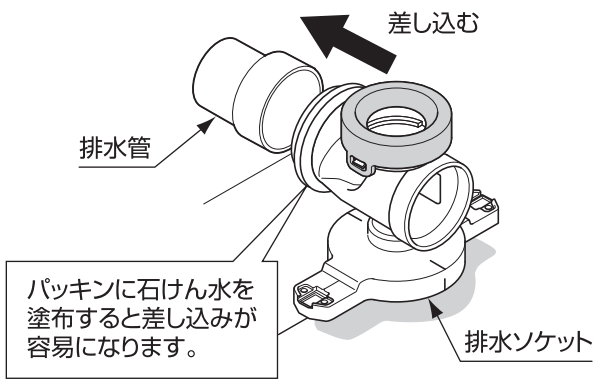


便器同梱の施工説明書に従って
「位置決めシートで排水ソケットの取付穴位置を
けがく」まで作業してください。
以降の作業は本紙に従って作業してください。

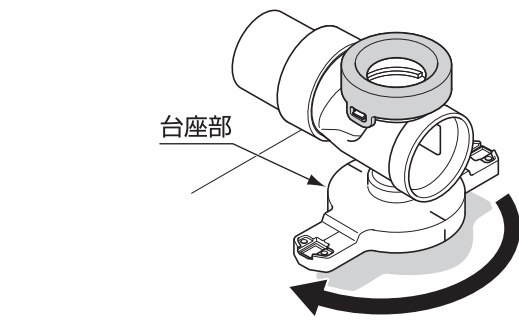
取付方法

① 排水ソケットの取り付け

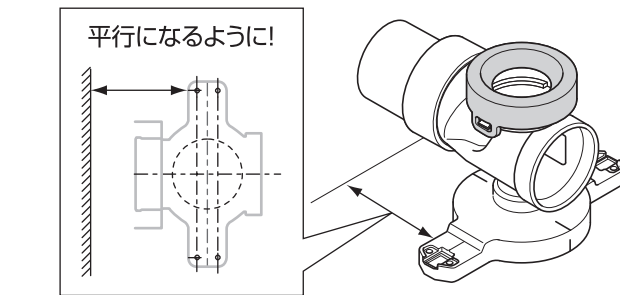
① 台座を縮めた状態で、排水管に排水ソケットを
差し込む。



② 台座部を床に当たるまで回転させる。



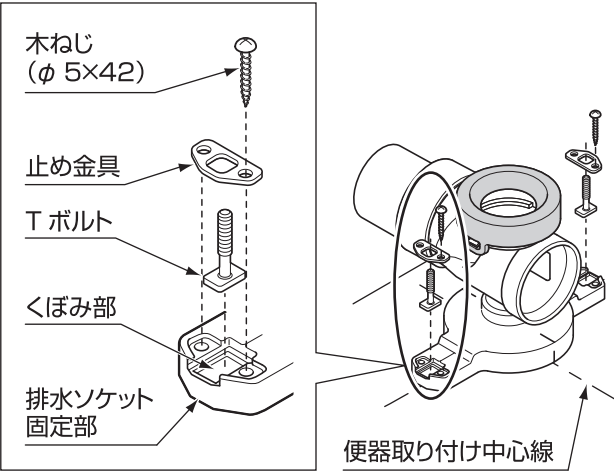
③ 排水ソケットが壁に平行になるように調整する。



取付方法

① 排水ソケットの取り付け（つづき）

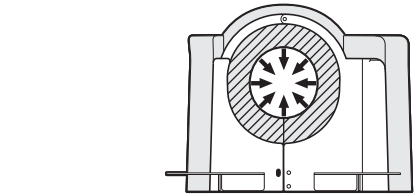
④ 便器に同梱されている固定金具類のTボルト、
止め金具を順にセットし、排水ソケット固定部の
前側（2カ所）を木ねじで固定する。
※排水ソケットのくぼみ部に、Tボルトの頭部を確実に
はめ込んでください。
便器の取り付け時にTボルトが干渉するおそれがあります。



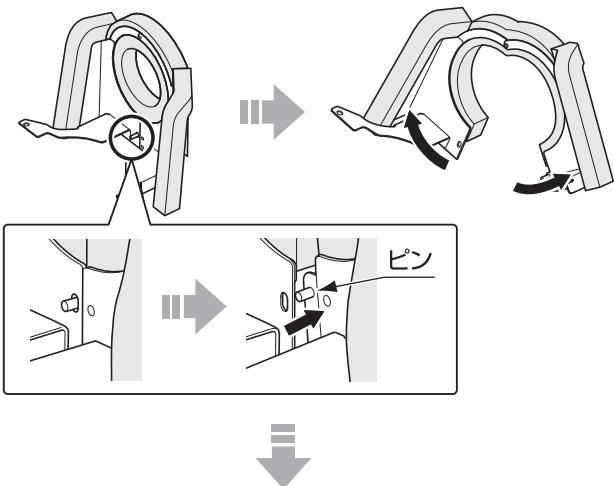
※排水ソケット固定部の後側の木ねじ固定は、
② カバー組品の取り付けで固定する。

② カバー組品の取り付け

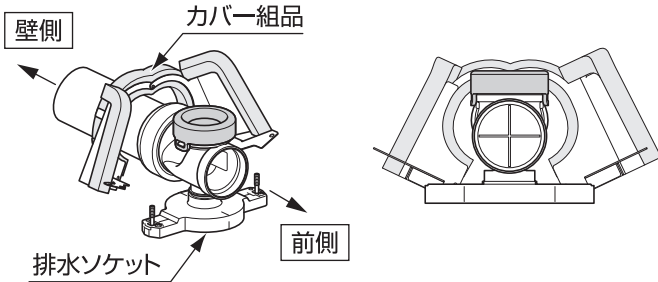
① 下図円形状ロックウールの斜線部分を内側に押し
広げ、内周円径を小さくする。
※排水管との密着性を確保するため必ず実施してください。
排水管との間にすき間が生じて、防火区画対応不備と
なります。



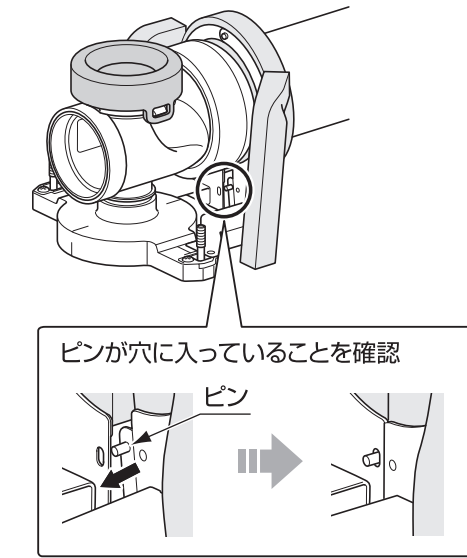
② カバー組品を開いて排水管をはさむ。



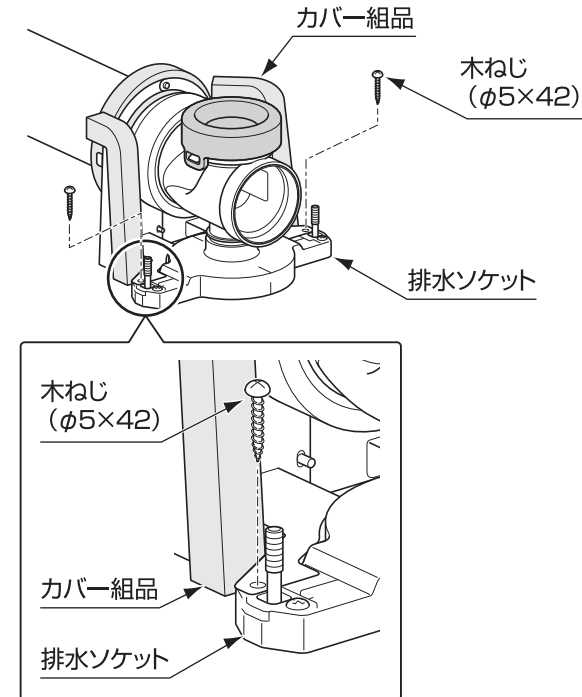
② カバー組品の取り付け（つづき）



③ ピンを穴に入れる。



④ カバー組品を排水ソケット固定部の後側（2カ所）に
残りの木ねじで固定する。

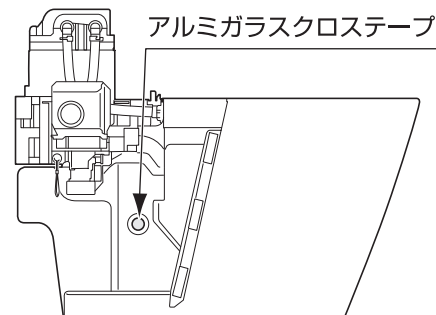


取付方法

③ アルミガラスクロステーブの取り付け

- ① 便器の外側をアルミガラスクロステーブで止める。

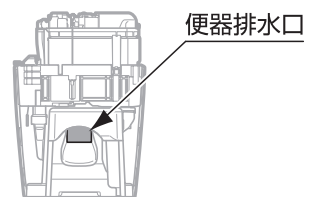
<便器 外側>



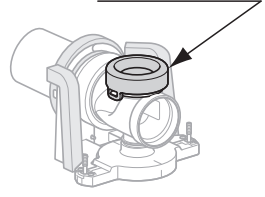
④ 便器の取り付け

- ① 便器排水口および排水ソケットのゴムジョイントのごみや汚れを取り除く。

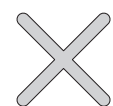
<後ろから見た図>



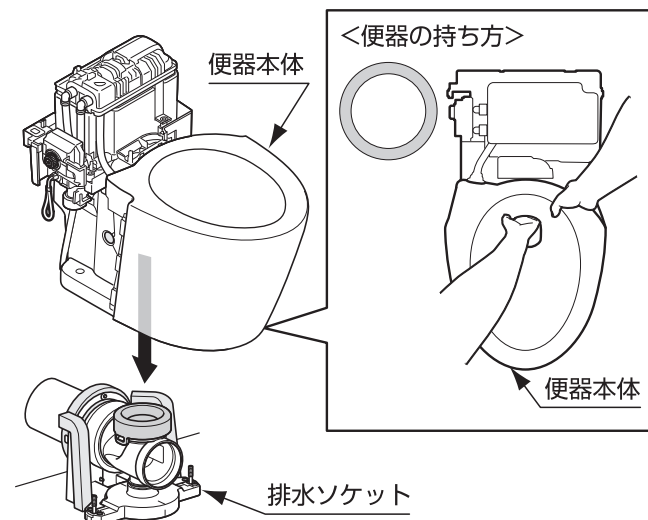
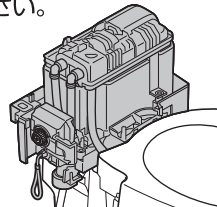
ゴムジョイント



- ② 図示の通りに便器を持つ。



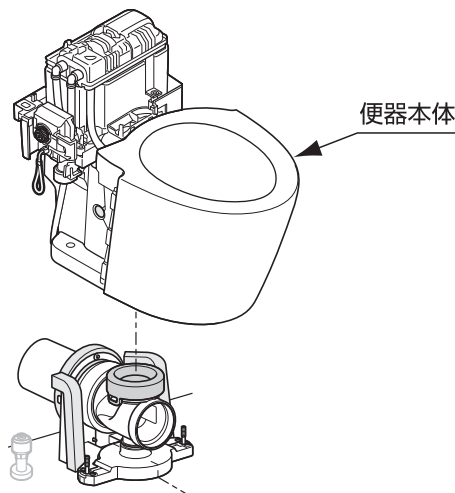
グレーで表示されている部分は掴まないでください。



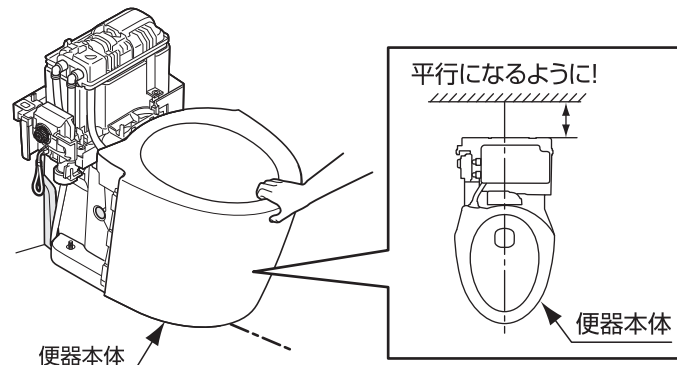
④ 便器の取り付け（つづき）

- ③ 便器排水口を排水ソケットに差し込む。

・目安として壁から10～15 mmを目指して真上から取り付けるとスムーズに入ります。
※壁に傷がつかないように差し込んでください。
・壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合には、幅木をカットしてください。

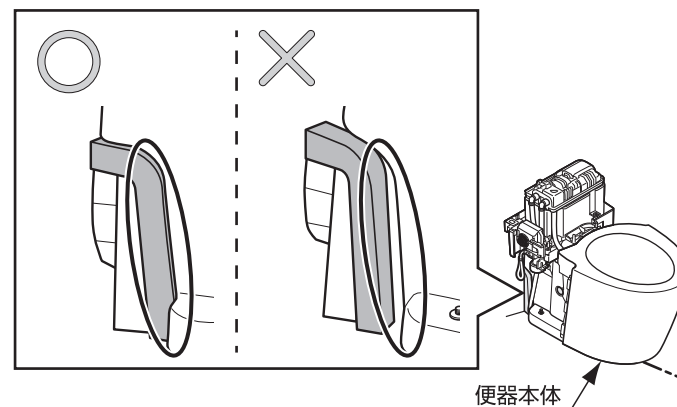


- ④ 便器本体が壁に平行になるように調整する。



- ⑤ ロックウールと便器の間にすき間が発生している場合、図示の通りにカバー組品の板金部と便器の間にロックウールを押し込み、すき間を塞いでください。

※すき間があると、防火区画対応の不備となります。

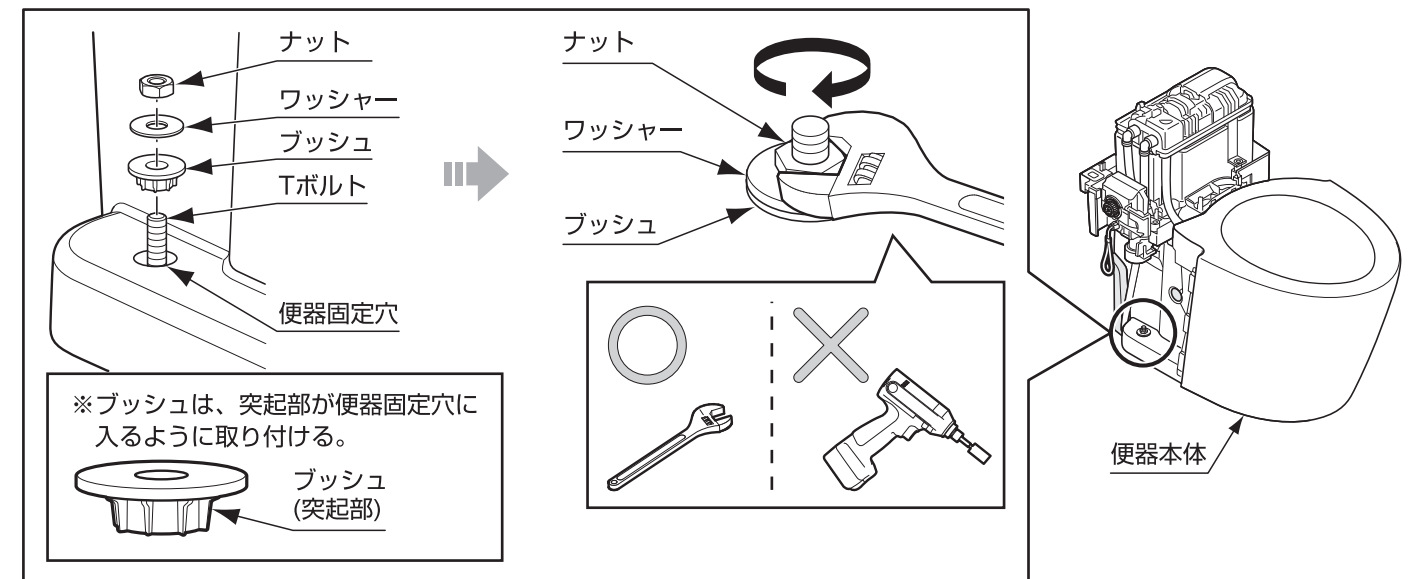


取付方法

④ 便器の取り付け（つづき）

- ⑥ Tボルト（左右2カ所）にブッシュ、ワッシャー、ナットの順で便器がガタつかないようにするまで締め付ける。締め付け後に手で回して緩まないことを確認する。

※ナットを締めすぎて便器を割らないように注意してください。



取り付け後の確認

- ロックウールと便器の間にすき間がないか確認してください。
ロックウールに破れがないか確認してください。
すき間、破れがある場合は、市販のアルミガラスクロステーブで補修してください。
※すき間や破れがあると、防火区画対応の不備となります。

以降の作業は、便器同梱の施工説明書「ウォシュレット本体の取り付け」に従って作業してください。